

令和8年度埼玉農業経営塾運営業務委託の企画提案 質問への回答

番号	質問項目	質問内容	回答
1	<p>業務委託仕様書 第4の2(4)</p> <p>【研修カリキュラムの作成】</p>	<p>「経営分析・改善コース」の企画において、全体向けの座学講義だけでなく、受講生が抱える自社のリアルな経営課題（同族経営の改善、財務の立て直し、販路開拓など）に対して、講師が個別に深く入り込む「1対1の個別面談（メンタリング）」や伴走型のアドバイスの時間を厚く組み込む提案は、本業務において評価の対象となりますでしょうか。</p>	<p>個別相談においては、講師が個別に深く入り込んで経営力向上を図る手法を御提案いただくことは可能ですが、全体向けの研修においては受講生の経営状況や課題に配慮した手法で御提案ください。なお、評価の対象については、企画提案審査表をご覧ください。</p>
2	<p>業務委託仕様書 第4の3(8)</p> <p>【研修の運営】</p>	<p>「次世代経営者養成コース」において、次世代を担う若手経営者同士の横の繋がりをより強固なものとするため、講義当日の交流にとどまらず、チャットツール等を用いた日常的な相談窓口の設置や、卒業後も受講生同士で自走・切磋琢磨できるコミュニティ（プラットフォーム）形成を促す仕組みを提案に盛り込むことは可能でしょうか。</p>	<p>チャットツール等を用いた日常的な相談窓口の設置については、個人情報の取扱いを十分に配慮した内容での御提案は可能です。卒業後のコミュニティ（プラットフォーム）形成を促す仕組みについては、御提案は可能です。なお、当県では、卒業生のうち希望者を対象にfacebookを活用したネットワークの構築を行っております。</p>
3	<p>業務委託仕様書 第4の3(2)</p> <p>【講師の選定】</p>	<p>両コースの講師や専門家の選定にあたり、学術的な専門家（税理士や中小企業診断士等の士業）だけでなく、実際に地方の農業経営や食品加工の現場で「経営のV字回復」や「6次産業化の実務」を成し遂げた実務経験を持つ現役経営者を、メイン講師やメンターとして配置する提案は、本業務の趣旨（実践的な経営力向上）として推奨されますでしょうか。</p>	<p>実務経験を有する現役経営者等を講師やメンターとして配置する御提案は可能です。受講生の理解促進や経営力向上につながる内容となるように御提案ください。</p>

4	<p>業務委託仕様書 第4の5</p> <p>【事前研修会の 企画・運営】</p>	<p>仕様書にある「事前研修会」について、単なる本講座の事務的な説明にとどまらず、受講生の受講意欲を高めるための「経営者としてのマインドセット（志の醸成）」を目的としたキックオフ・ワークショップを兼ねて実施する提案は可能でしょうか。</p>	<p>可能です。効果的な実施方法を御提案ください。</p>
5	<p>【全般】</p>	<p>これまでの積み重ねを踏まえ、今年度の本農業経営塾を実施する上でより目指したいとお考えの目標、向上させたいと思う点がありましたらお教えください。</p>	<p>講座中に受講生自身で作成した経営計画や経営目標を、卒塾後に実践につなげられるような講座の充実を図りたいと考えています。</p>